

第五回熱硬化性樹脂
講演討論會

講演要旨

昭和30年11月

於東京電機工業會館

合成樹脂工業協會

高分子學會

目 次

○印 連名報告の場合の講演

第 1 日 午 前 の 部

11月24日(木) 午前9時から

- | | | | |
|----|---|-----------|-----------------------------|
| 1. | 苛性アルカリを触媒とするフェノールとホルマリソとの初期反応について | (30分) 大工試 | ○ 己波敏郎
安泉忠直 (1) |
| 2. | レゾール中に花けるオーメチロール及びパーメチロールの生成比率に就て | (20分) 大工研 | ○ 堀内 光
瀬戸正二 (3) |
| 3. | レゾールの生成機構に就ての考察 | (15分) 大工研 | ○ 瀬戸正二 (4) |
| 4. | スズ酸トリヒドロキシトリベンジルアミンの合成 | (15分) 大工研 | ○ 高橋秋水
瀬戸正二
小久保隆正 (6) |
| 5. | アンモニヤ触媒のパークレゾール-ホルムアルデヒド初期縮合生成物に就て | (15分) 大工研 | ○ 高橋秋水
瀬戸正二 (8) |
| 6. | フェノール樹脂の硬化反応——ニミの有機溶剤に対するザリニゲン及びアルカリ触媒レゾールの溶解度変化に就て | (15分) 臨研新 | ○ 山西敏士
高野憲三
鎌田四郎 (10) |
| 7. | フェノール樹脂の不能和性に就て | (15分) 岩手大 | ○ 中村俊郎 (12) |

午 后 の 部

午後 1 時から

- | | | | |
|-----|--------------------------------|--------------------|---------------------|
| 8. | 石炭酸とホルムアルデヒドの反応に花ける溶媒効果の機構について | (20分) 東芝マツダ
研究所 | ○ 間中和夫 (15) |
| 9. | メチロールフェノールの定量法に就て | (20分) 横浜大 | ○ 堀内 弘 (17) |
| 10. | パークレゾール、ホルムアルデヒドとオノ級アミン類の縮合生成物 | (15分) 松下電工 | ○ 野間美芳
高岡 博 (18) |

- | | | | |
|-----|---------------------------------------|-----------------|------------------------|
| 11. | ホルムアルデヒド系樹脂に關する研究(オキシマリンの反応速度) | (15分) 阪市大 | ○ 黄 慶 雲 (21) |
| 12. | ホルムアルデヒド系樹脂に關する研究(オキシマリンの反応速度) | (15分) 阪市大 | ○ 谷 匠 禎 一
开本 稔 (21) |
| 13. | ノヴァラツフ樹脂の縮合度試験法に就て | (15分) 住友ベーク | ○ 山田祥三
石川広次 (22) |
| 14. | オルゼン型フローテスターによる石炭酸系樹脂の流況に就て | (15分) 住友ベーク | ○ 桑 一 太
吉野俊太郎 (23) |
| 15. | フェノール樹脂成型材料の性能に對する要因の統計的解析(オキシマリンの接合) | (25分) 住友ベーク | ○ 林 久 男
本吉正信 (24) |
| 16. | プラスチックの簡易切断法 | (15分) 電 氣 試 験 所 | ○ 鈴木英五郎
藤野誠二 (26) |
| 17. | レチノイド砥石の強度に關する考察 | (15分) 電 氣 試 験 所 | ○ 小林 昭
塚田島康 (29) |
| 18. | レチノイド砥石の研削切断作用 | (15分) 電 氣 試 験 所 | ○ 小林 昭
鈴木英五郎 (32) |

第 2 日 午 前 の 部

11月25日(金) 午前9時から

- | | | | |
|----|--------------------------------|-------------------|------------------------------|
| 1. | 尿素樹脂初期反応に花けるアンモニアの作用のRによるニミの考察 | (20分) 東大工
不動化学 | 田中誠之夫
宮本保夫
○ 吉見直喜 (35) |
| 2. | 尿素樹脂に關する研究(アルカリ触媒の挙動に就て) | (20分) 結晶工研 | 井上正男
川合道治 (36) |

3. メチル化ジメチロール尿素の炭酸化反応 (20分) 東洋レオン ○ 渡藤 明太郎 (48)
吉田 啓藏
4. アンモニアを触媒とした尿素とホルマリンの反応について (15分) 積 決 大 坂 弘 (40)
○ 福 田 和 吉
5. ヘキサメチロールメラミンのヘキサメチルターテールの合成並びに分析法に就て (20分) 理 研 成 谷 本 次 郎 (41)
根 本 光 世
秋 田 務
6. 尿素・メラミン樹脂液中のホルマリン定量法に関する考察 (15分) 住友化学 ○ 大 島 輝 夫 (43)
福 原 博
7. 尿素樹脂成型物の成分について (25分) 富山大 ○ 越 川 栄 作 (45)

—— 午 后 の 部 ——

午後 1 時から

1. ポリエステル樹脂と各種ファイバーの混合物の流動特性に就て (20分) 住友ベークライト ○ 中 塚 隆 三 (47)
大 島 敬 治
吉 田 毅
2. 結晶性ポリエステル樹脂に就て (15分) リグナイト ○ 吉 田 毅 (49)
大 島 敬 治
住友ベークライト 中 塚 隆 三
3. 不飽和ポリエステルに関する研究(オ3報) (20分) 理 研 成 ○ 岡 沢 樹 平 (51)
秋 田 務
自己消火性に就て

(午後 2.00 ~ 4.00)

特 別 講 演

大阪市大 井本 稔 教授

特 別 講 演

東京工大 稻村 耕 雄